

カテゴリー	銘柄名	ファンドの特色	委託会社
国内 株式型	日本企業PBR向上ファンド <愛称：ブレイクスルー>	わが国の金融商品取引所上場株式の中から、相対的にPBRが低く、企業価値の向上が期待できる企業に投資します。	大和アセットマネジメント
	日経平均高配当利回り株 ファンド	わが国の株式を主要投資対象とし、主として配当収益の確保および中長期的な価値の獲得をめざします。 主として、日経平均株価採用銘柄の中から、予想配当利回りの上位30銘柄に投資を行います。	三菱UFJアセットマネジメント
	JPMジャパンマイスター	主要投資対象は、日本の株式。主に市場銘柄の中から、時価総額にむづら、成長性があり、かつ株価が割安と判断される銘柄を中心に選定して投資します。 銘柄の選定は、日本株式運用チームが行う企業財務に基づくボトムアップ・アプローチ方式で行います。	JPMエルガム・アセットマネジメント
	DIAM新興企業日本株ファンド	主として、今後伸び上がる可能性のある新興企業に投資します。新興企業とは、新規上場銘柄(限らず)、委託会社独自のユニバースを用い、対象となる株式を様々な観点から分析して、選定を行います。 ポートフォリオの構築にあたっては、個別銘柄調査を通じて企業の成長力、競争力、収益力、経営力、株価等の観点から選別し、業種比率、時価総額などにかられて構築を行います。	アセットマネジメントOne
	One内需オープン <愛称：自由演技>	わが国の上場株式を実質的に投資します。マクロの投資環境場の変化に応じて、成長系、割安系、大型・中小型といった視点から、その時代で最も思われる投資スタイルを探査します。 個別銘柄の選択は、利益成長、資本効率、キャッシュフローベースの企業価値等の視点から、成長力および割安性その他の要因を考慮して行います。ベンチマークはTOPIXです。	アセットマネジメントOne
企業価値成長小型株ファンド <愛称：眼力>	主として日本の中堅株式を投資を行います。 小型株式市場の中から、利益成長による将来のROE水準やその改善に着目し、経営の健全性、株価投資指標(リューション)の割安度、期待される投資収益率などを勘案して約30-60銘柄の最終ポートフォリオを構築します。	アセットマネジメントOne	
アムンディ・ターゲット・ジャパン・ファンド	日本の上場株式の中から、利益成長による将来のROE水準やその改善に着目し、M&A(企業の合併・買収)の可能性などを考慮し、実質的な資産価値から見た割安銘柄のうち、株主価値の増大を図る余力をもつ銘柄に投資を行います。	アムンディ・ジャパン	
ダイワJPX日経400ファンド	日本の金融商品取引所上場株式(上場予定含む)を主要な投資対象とし、投資成果をJPX日経インデックス400(配当込み)に連動させることをめざして運用します。 株式の投資比率は、通常の状態で高さを維持することを基本とし運用の効率化をはかるため、日本の株価指数先物取引を利用することができます。	大和アセットマネジメント	
ミニタント	主要投資対象は日本の金融商品取引所上場株式で、中長期的な視点から、ベンチマークであるJPX日経インデックス400(配当込み)を上回る投資成果の獲得を目指し運用を行います。	ニッセイ アセットマネジメント	
ニッセイJPX日経400アクティブファンド	主要投資対象は、成長が期待される日本企業の株式で、中長期的な視点から、ベンチマークであるJPX日経インデックス400(配当込み)を上回る投資成果の獲得を目指し運用を行います。 徹底した調査・分析を通じて、優れた経営効率・利益成長力を有し、株価の上昇が期待される銘柄に厳選して投資します。	ニッセイ アセットマネジメント	
ファイティリテ脱炭素日本株・ファンド	省エネルギー関連や再生可能エネルギー関連の銘柄や素鋼関連技術を持つ企業、あるいは脱炭素への取り組み姿勢に優れた企業であると委託会社が判断した銘柄の中から、一定水準以上の社内ESG環境、社会・企業治理ルーラーイング等を評価する銘柄を選出します。 TOPIX(配当込み)をベンチマークし、長期的に運用成績をあげることを目標とします。	ファイティリテ投信	
三井住友・中小型株ファンド	主として日本国内の上場株式の中から、中小型に投資し、個別銘柄ごとのリスク評価からもめた企業価値をもとに目標株価水準を算出し、組入銘柄を選定します。	三井住友DSアセットマネジメント	
トヨタ自動車／トヨタグループ株式ファンド	トヨタ自動車およびそのグループ会社のうち、日本の取引所に上場している株式から流動性を考慮した銘柄に投資。銘柄の投資比率は、組入銘柄の時価総額に応じて比率投資、原則、四半期毎に投資比率を調整します。	三井住友DSアセットマネジメント	
中小型株式オープン <愛称：投資満々>	主要投資対象は、今後の成長が期待できる企業が数多く存在する国内の中小型株式で、中長期的な視点で売上・利益の飛躍的な成長が期待できる企業を見極め、選別投資することで積極的な運用を行います。 成長ドリブルの観点から投資対象候補の絞り込みを行い、マネジメントに対する評価なども踏まえ組入銘柄を決定します。	三井住友トラスト・アセットマネジメント	
三井住友・げんきシニアライフ・オープン	わが国の株式の引け元(引け値)と健常な報酬を算出し、トペード配当ビンディングに開運する企業に投資します。株式の新規上場時の入札にも参加します。経済・市況動向等により株式の組入比率は機動的に変更します。高齢社会における成長分野へ成長企業等をサービスします。	三井住友DSアセットマネジメント	
国内 債券型	ダイワ日本国債ファンド (年1回決算型)	主として日本の国債に投資を行い、残存期間の異なる債券の利息收入を幅広く確保することを目指します。 投資にあたっては、原則として、最高15年程度までの国債を、各残存期間毎の投資金額がほぼ同程度となるように組み入れます。国債の実質組入比率は原則として高位です。	大和アセットマネジメント
国内 REIT型	DIAM J-REITオープン(1年決算コース) <愛称：オーナーズ・インカム1Y> J-REIT・リサーチ・オーフン (年2回決算型)	主要投資対象は、東京証券取引所に上場し、東証REIT指標に採用されている(または採用予定の)J-REITとし、ベンチマークである東証REIT指標(配当込み)を中長期的に上回る投資成果を目指します。 組入対象銘柄群の中から、理論価値の乖離、配当・準備等を考慮して組入銘柄を選択します。	アセットマネジメントOne
海外 株式型	世界半導体関連フォーカスファンド	主に日本を含む世界各国の取引所等に上場している半導体関連企業の株式(これに準ずるものも含みます)に投資します。 ※半導体関連企業とは、半導体用機器の多様な分野による半導体産業の拡大から業績面で恩恵を受けている企業をいいます。 ポートフォリオの構成にあたっては、半導体産業の拡大から、ファーマンダムズルズ分析を通過して成長性や株価バリューションを精査した上で銘柄を選定します。	SBI同三アセットマネジメント
	AI(人工知能)活用型世界株ファンド <愛称：ディープA I>	主として日本を除く世界の株式で、実質的に投資を行います。 株式の投資は、委託会社が開発したディープラーニングモデルを用いて、相対的に投資魅力度が高いと判断される銘柄を抽出します。ニュースフロー等のキホン解釈や個別企業のファンダメンタルズ分析を組合せ、ホールドを実現します。	アセットマネジメントOne
	グローバルAIファンド	世界に上場する企業の中から、AI(人口知能)の進化、応用により高い成長が期待される企業の株式に投資を行います。 AIに関する企業の投資戦略は、強みをもつ、ワイヤー・インペリメント・マネジメント・カンパニーエルシーが実質的な運用を行います。	三井住友DSアセットマネジメント
	グローバルAIファンド (為替ヘッジあり)	世界に上場する企業の中から、AI(人口知能)の進化、応用により高い成長が期待される企業の株式に投資を行います。 AIに関する企業の投資戦略は、強みをもつ、ワイヤー・インペリメント・マネジメント・カンパニーエルシーが実質的な運用を行います。	三井住友DSアセットマネジメント
	サイバーセキュリティ株式オープン (為替ヘッジあり)	主として日本を含む世界のサイバーセキュリティ関連企業の株式に投資を行います。 投資にあたっては、サイバーセキュリティの需要拡大および技術向上の恩恵を享受すると考えられる企業の株式の中から、持続的な利益成長性等を考慮して組入銘柄を選定します。	三菱UFJアセットマネジメント
	サイバーセキュリティ株式オープン (為替ヘッジなし)	主として日本を含む世界のサイバーセキュリティ関連企業の株式に投資を行います。 投資にあたっては、サイバーセキュリティの需要拡大および技術向上の恩恵を享受すると考えられる企業の株式の中から、持続的な利益成長性等を考慮して組入銘柄を選定します。	三菱UFJアセットマネジメント
	ピクテ・セキュリティ・ファンド (為替ヘッジなし)	主として世界のセキュリティ関連企業の株式に投資します。 セキュリティ(関連企業)とは、「暮らしの安心」「移動の安心」「情報の安心」といった、日常生活に欠かせない安心へのニーズに応える製品やサービスを提供する企業とします。	ピクテ・ジャパン
	グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)	世界各国の株式の中から主にロボティクス関連企業の株式に投資を行います。 銘柄選定は株式のアドバイザリー会社が徹底した調査に基づき行います。	日興アセットマネジメント
	グローバル・ロボティクス株式ファンド(年2回決算型)	世界各国の株式の中から主にロボティクス関連企業の株式に投資を行います。 銘柄選定は株式のアドバイザリー会社が徹底した調査に基づき行います。	日興アセットマネジメント
	グローバル・ロボティクス株式ファンド(為替ヘッジあり-1年決算型)	世界各国の株式の中から主にロボティクス関連企業の株式に投資を行います。 銘柄選定は株式のアドバイザリー会社が徹底した調査に基づき行います。	日興アセットマネジメント
	グローバル・ロボティクス株式ファンド(為替ヘッジあり-年2回決算型)	世界各国の株式の中から主にロボティクス関連企業の株式に投資を行います。 銘柄選定は株式のアドバイザリー会社が徹底した調査に基づき行います。	日興アセットマネジメント
	グローバル・自動運転関連株式ファンド (為替ヘッジなし)	自動運転技術の進化・普及により業績拡大が期待される世界の企業の株式に投資します。 実質的な運用は、リサーチ力に強みのあるユーバーガーバーマン・グループが行います。	三井住友DSアセットマネジメント
	次世代通信関連世界株式戦略ファンド <愛称：THE 5 G>	日本を含む世界の次世代通信関連企業の株式に投資します。「次世代通信関連企業」とは、通信技術の発展によって業績面で恩恵を受けることが期待される企業をいいます。 主要投資対象企業は、次世代通信関連企業の中から、ファンダメンタルズ分析を通じて成長性や株価の安定度を検証したうえで選定します。	三井住友トラスト・アセットマネジメント
	次世代通信関連アジア株式戦略ファンド <愛称：THE ASIA 5 G>	主として日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場する「市場に投げ込む」というアジア次世代通信関連企業の株式(預託証券(DR)含む)に投資します。 「アジア次世代通信関連企業」とは、日本を含むアジア諸国・地域の通信技術の発展によって業績面で恩恵を受ける企業をいいます。	三井住友トラスト・アセットマネジメント
	グローバルD X関連株式ファンド(資産成長型) <愛称：The DX>	世界の取引所に上場している株式の中から、主としてデジタル技術を活用し革新的なビジネスをもたらすDX(デジタル・ランフォーメーション)関連企業の株式に投資を行います。 実質的な運用はリサーチ力に強みのあるユーバーガーバーマン・グループが行います。	三井住友DSアセットマネジメント
	UBSグローバルD X株式ファンド (資産成長型)	世界の上場企業の中から主力のテクノロジー企業の株式に投資します。 富裕層向けに全世界で最大規模のUBSグローバル・ウェルスマネジメントとUBSアセット・マネジメントとの協業により、ベスト・アイデア・ポートフォリオを構築します。	UBSアセットマネジメント
	netWIN GSテクノロジー株式ファンドBコース (為替ヘッジなし)	主にテクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式に投資します。 「より良い投資収益、長期にわたって成長性の高い事業へ投資することにより獲得される」との投資哲学のもと、個別銘柄の分析を重視したボトムアップ手法により銘柄選択を行います。	ゴールドマン・サクス・アセットマネジメント
	netWIN GSテクノロジー株式ファンドBコース (為替ヘッジなし)	主にテクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式に投資します。 「より良い投資収益、長期にわたって成長性の高い事業へ投資することにより獲得される」との投資哲学のもと、個別銘柄の分析を重視したボトムアップ手法により銘柄選択を行います。	ゴールドマン・サクス・アセットマネジメント
	世界スタートアップ＆イノベーション 株式ファンド	主として日本を含む世界のスタートアップ企業の株式に投資します。 「スタートアップ＆イノベーション企業の株式」には、中小型株式の中から、原則として新規株式公開(IPO)後10年内で、人々の生活を変革すると考えられる製品・サービスの提供を通じて高い成長が期待できる企業の株式です。ただし、新規株式公開(IPO)後10年に経験した企業の株式にも投資を行うことがあります。	三井住友トラスト・アセットマネジメント
	ペイリー・ギフト－インバウンド投資ファンド <愛称：ボジテックエンジン>	日本を含む世界の各金融商品取引所等に上場する「市場に投げ込む」アジア次世代通信関連企業の株式(預託証券(DR)含む)に投資します。 投資にあたっては、ボジテックエンジンが強みのあるペイバー・ガーバー・マーブル・グループが行います。	三菱UFJアセットマネジメント
	ペイリー・ギフト世界長期成長株ファンド <愛称：ロイヤル・マイレージ>	主として日本を含む世界の各金融商品取引所等に上場する「市場に投げ込む」アジア次世代通信関連企業の株式(預託証券(DR)含む)に投資します。 投資にあたっては、国や地域、業種、時価総額に捉われずに、個別企業に対する独自の調査に基づき、好ましい社会的インパクト(社会的変化)をもたらす「インパクト・テーマ」に沿って、重要な社会的課題の解決に資する事業活動を、公正かつ誠実に企業の中から、投資機会を発掘します。	三菱UFJアセットマネジメント
	脱炭素関連世界株式戦略ファンド (資産成長型)	主として日本を含む世界各国の金融商品取引所等に上場する「市場に投げ込む」アジア次世代通信関連企業の株式(預託証券(DR)含む)に投資します。 主要投資対象企業は、脱炭素関連企業の中から、ガントリダミア分析を通じて、成長性や株価の割安度を検証したうえで選定します。	三井住友トラスト・アセットマネジメント

※上記一覧は2023年12月26日現在のものであり、ファンド固有の事情等により変更となる場合があります。

カテゴリー	銘柄名	ファンドの特色	委託会社
海外 株式型	ピクテ・バイオ医薬品ファンド (1年決算型)為替ヘッジなしコース	主要投資対象は、世界のバイオ医薬品関連企業の株式です。 高い成長が期待される世界のバイオ医薬品関連企業の株式に投資することにより、信託財産の積極的な成長を目指します。	ピクテ・ジャパン
	ピクテ・バイオ医薬品ファンド (1年決算型)円コース	主要投資対象は、世界のバイオ医薬品関連企業の株式です。 高い成長が期待される世界のバイオ医薬品関連企業の株式に投資することにより、信託財産の積極的な成長を目指します。	ピクテ・ジャパン
	JPMグローバル医療関連株式ファンド	主要投資対象は、医薬品、バイオテクノロジー、ヘルスケア、サービス、医療技術およびライセンシングにかかる業務を行う世界的な医療関連企業の株式です。 投資対象候補銘柄について、業種・産業や国・地域、時価総額規模等における分散にも配慮しながら、組み入れる銘柄に組入比率を決定し、ポートフォリオを構築します。	JPモルガン・アセットマネジメント
	グローバル全生物ゲノム株式ファンド (1年決算型)	主として、日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場されている、ゲノム技術に関するビジネスを行なう企業およびゲノム技術の恩恵を受ける企業の株式に投資を行います。 株式の銘柄選定にあたっては、各企業の成長性、収益性、財務健全性、流動性等を勘査して行います。	日興アセットマネジメント
	グローバル全生物ゲノム株式ファンド (年2回決算型)	主として、日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場されている、ゲノム技術に関するビジネスを行なう企業およびゲノム技術の恩恵を受ける企業の株式に投資を行います。 株式の銘柄選定にあたっては、各企業の成長性、収益性、財務健全性、流動性等を勘査して行います。	日興アセットマネジメント
	アシア・ヘルスケア株式ファンド	主要投資対象は、中長期的に高い成長が見込まれる、アジア(除く日本)のヘルスケア関連株式などし、域内各国で異なるヘルスケア関連セクターを取り巻く環境を踏まえ、大企業から中堅企業、ベンチャー企業まで、幅広いユーバースから銘柄を選択します。	日興アセットマネジメント
	ピクテ・フレーム・プラン・ファンド (3ヶ月算定期)	主に、世界のフレーム・プランの企業の株式に投資します。 個別銘柄のファンダメンタルズ分析により成長力のあるフレーム・プラン企業の株式に投資することで信託財産の成長を目指します。特定の銘柄、国や通貨に集中せず、分散投資を基本としてリスク分散を図ります。	ピクテ・ジャパン
	インベコ世界厳選株式オープン(為替ヘッジあり)(年1回決算型) <要称：世界ベスト>	日本を含む世界各国(エーチング国を除く)の株式の中から、グローバル比較で見た割安銘柄に分散投資をし、銘柄選択にあたっては、ファンダメンタルズ分析と株価の適正水準評価等に基づくボトムアップ・アプローチにより行います。	インベコ アセットマネジメント
	インベコ世界厳選株式オープン(為替ヘッジなし)(年1回決算型) <要称：世界ベスト>	日本を含む世界各国(エーチング国を除く)の株式の中から、グローバル比較で見た割安銘柄に分散投資をし、銘柄選択にあたっては、ファンダメンタルズ分析と株価の適正水準評価等に基づくボトムアップ・アプローチにより行います。	インベコ アセットマネジメント
	フィデイティ・世界創成安成長株投信Aコース(為替ヘッジあり) <要称：テンガード・ランタ>	主として世界(日本を含む)の金融商品取引所に上場されている企業の株式に投資を行います。 個別銘柄選択にあたっては、世界の主要拠点のアナリストによる徹底的な企業分析や直接面談による調査を活かした「ボトム・アップ・アプローチ」により、魅力的な投資機会の発掘に注力します。	フィデイティ 投信
	フィデイティ・世界創成安成長株投信Bコース(為替ヘッジなし) <要称：テンガード・ランタ>	主として世界(日本を含む)の金融商品取引所に上場されている企業の株式に投資を行います。 個別銘柄選択にあたっては、世界の主要拠点のアナリストによる徹底的な企業分析や直接面談による調査を活かした「ボトム・アップ・アプローチ」により、魅力的な投資機会の発掘に注力します。	フィデイティ 投信
	WCM世界成長株厳選ファンド(資産成長型) (要称：ネクスト・ジェネレーション)	日本を含む世界各国の株式に投資を行い、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。 参考情報の持続可能性、企業文化、構造的成長力、バリュエーションなどに基づき、ボトムアップアプローチを通じて銘柄を厳選してポートフォリオを構築します。	朝日ライアセットマネジメント
	アメリカン・ドリーム・ファンド	主要投資対象は、米国小型成長株し、4つの投資信託(企業独自の優位性、高いマーケットアダプティビティ、持続可能な売上成長力、有能な経営陣)で絞り込まれた投資ユニバース約300社から将来の大企業となる大型成長株に投資します。	SBIアセットマネジメント
	マニキュア・米国銀行株式ファンド <要称：アカバン・バンク>	主要投資対象は米国の銀行・金融機関の株式とい、資本構成、資産の質、経営陣の能力、収益率、流動性および利回りなどを精査し、中長期的に持続的な成長が見込めると判断される株式に投資します。 マニアックの運用は、マニキュア・アセット・マネジメント(US)LLCが担当します。	マニキュア・インベストメント・マネジメント
	アライアンス・バーンスタン・米国成長株投信 Aコース(為替ヘッジあり)	主として成長の可能性の高いと判断される米国株式に投資を行い、信託財産の成長を図ります。 運用にあたっては、企業のファンダメンタルズ分析と株価バリュエーションに基づく銘柄選択を基本とします。	アライアンス・バーンスタン
	アライアンス・バーンスタン・米国成長株投信 Bコース(為替ヘッジなし)	主として成長の可能性の高いと判断される米国株式に投資を行い、信託財産の成長を図ります。 運用にあたっては、企業のファンダメンタルズ分析と株価バリュエーションに基づく銘柄選択を基本とします。	アライアンス・バーンスタン
	GS米国成長株集中投信ファンド(年4回決算コース)	主要投資対象は、長期にわたった優れた利益成長が期待され、本来の企業価値に対し現状の株価が割安であると判断する、米国を中心とした企業の株式とし、個別企業の分析を重視したボトム・アップ手法により銘柄選択を行なう。 長期にわたっては、企業のファンダメンタルズ分析と株価バリュエーションに基づく銘柄選択を基本とします。	ゴールドマンサックス・アセットマネジメント
	フランクリン・テンブルトン・オーストラリア高配当株ファンド (年2回決算型)	主要投資対象は、オーストラリアの証券取引所に上場している株式及び不動産投資信託を最も投資信託証券です。 主に配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心して投資します。流動性リスクを考慮しながら高い配当利回りを実現をめざしてポートフォリオを構築します。	フランクリン・テンブルトン・ジャパン
	GSフューチャー・テクノロジー・リーダーズAコース(限定為替ヘッジ) (要称：nextWIN)	主要投資対象は日本を含む世界の株式し、主としてテクノロジーの活用または発展により恩恵を受け、将来のリーダーとなる期待される企業の株式に投資します。 個別銘柄の分析を重視したボトムアップ手法により銘柄選択を行ないます。	ゴールドマンサックス・アセットマネジメント
	GSフューチャー・テクノロジー・リーダーズBコース(為替ヘッジなし) (要称：nextWIN)	主要投資対象は日本を含む世界の株式し、主としてテクノロジーの活用または発展により恩恵を受け、将来のリーダーとなる期待される企業の株式に投資します。 個別銘柄の分析を重視したボトムアップ手法により銘柄選択を行ないます。	ゴールドマンサックス・アセットマネジメント
	ワールド・インフラ好配当株式ファンド(成長型) <要称：世界のかけ橋>	主要投資対象は、世界中の「ア・インフラ企業が発行する上場株式などし、「ヒューリカ関連企業」は、インフラ関連企業の中でもインフラ資産を実際に所有する、もしくは、運営するビジネスで収益の多くを得得する企業を指します。	アセットマネジメントOne
	ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド(1年決算型)	主に世界の主要配当利回りの公募株式(電力・ガス・水道・電話・通信・運輸・廃棄物処理・石油供給などの企業)に投資を行い、安定的かつ優れた分配金原資の獲得と信託財産の成長を図ります。 特定の銘柄や国に集中せず分散投資することで、リスクの軽減を図ります。	ピクテ・ジャパン
	HSBC世界資源エネルギーオープン	主に世界の資源、エネルギー、公用事業、農業・水等に関連する株式に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。 また投資対象企業のADRおよびGDR等へも投資することがより株式の組合比率は、原則として高位を維持します。	HSBCアセットマネジメント
	ピクテ新興国・インカム株式ファンド(1年決算型)	主要投資対象は、新興国との企業が発行する高い配当利回りの株式です。 特定の銘柄、国や通貨に集中せず分散投資することで、リスクの軽減を図ります。	ピクテ・ジャパン
	アセアン・ガガント株式ファンド	アセアンの盟国企業の株式の中から、アセアン経済の成長に貢献する企業またはその恩恵を受ける企業の株式に投資を行います。株式の銘柄選定にあたっては、各企業の成長性、収益性、流動性等を勘査して行います。	日興アセットマネジメント
	DIAM VIPフォーカス・ファンド <要称：アソシエート・ペイメント部>	主に、VIP(トヨタ、イードネシア、フィリピン)の3ヵ国に重点を置きながら、その他のASEAN(東南アジア諸国連合)加盟国や中国(含む香港)、インド等のアジア諸国(除く日本)の株式等に投資を行います。 VIPの投資比率は年次保守目標を約10%程度にすることを目指します。	アセットマネジメントOne
	チャイナ・エネルギー・インベーション株式ファンド ※チャイナ脱炭素イバーコンファンドから名称変更	上海および深センの金融商品取引所に加えて、香港や米国の金融商品取引所等に上場されており、脱炭素関連ビジネスを行う中国企業およびその恩恵を受ける中国企業の株式に投資を行います。 株式の銘柄選定にあたっては、各企業の成長性、収益性、流動性等を勘査して行います。	日興アセットマネジメント
	東洋・中国A株オープン「創新」	主に中国の上海証券取引所および深セン証券取引所に上場する元民元株式(中国A株)に投資し、信託財産の成長を目指します。 実質的な運用は、中国の金融会員会社である中国平安保険グループ傘下の平安ファンド・マネジメント・カーバニー・リミテッドが行ないます。	SOMPOアセットマネジメント
	UBS中国新時代株式ファンド(年1回決算型)	中国籍、香港籍もしくは主に中国に活動拠点を置く企業等の株式(預託証券等を含む)を主な投資対象します。 中長期的な競争力から構造的成長期待される企業の中で、相対的に高い競争優位性を有する企業を遴別し、投資を行います。	UBSアセットマネジメント
	UBS中国新時代株式ファンド(年2回決算型)	中国籍、香港籍もしくは主に中国に活動拠点を置く企業等の株式(預託証券等を含む)を主な投資対象します。 中長期的な競争力から構造的成長期待される企業の中で、相対的に高い競争優位性を有する企業を遴別し、投資を行います。	UBSアセットマネジメント
	深セン・インベーション株式ファンド(1年決算型)	中国のジオブレークthroughに着目し、ハイテク企業の成長を積極的に捉えます。 人民元建ての証券取引所に上場されている中国本土株式(中国A株)を主要投資対象とし、米国の金融商品取引所などに上場されている中国企業の株式(預託証券を含む)にも投資をし、日興アセットマネジメント・アソシエートが運用を行ないます。	日興アセットマネジメント
	三井住友・ニューチャーナ・ファンド	中国国内で事業を開拓している企業の中から、中長期的な運用視点に基づき、各業種毎に競争力の強いセクターに集中投資します。また、中国を代表する企業の新規公開にも着目、追跡投資により、より高い収益性を狙います。	三井住友DSアセットマネジメント
	バイナリージ・厳選インド株式ファンド	主として投資信託証券への投資を通じて、インドの取引所上場株式等およびがわの公債に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指します。 外国籍投資信託証券バイナリージ・インド・エクイティ・ファンドへの投資は、原則として高位を基本とします。	バイナリージ・インベストメント
	イーストスプリング・インド消費関連ファンド	インドの金融商品取引所に上場している消費関連企業の株式を主要投資対象とし、長期的な成長を目指す運用を行ないます。 企業分析を重視するアソシエート・アプローチを基本として、高収益・高成長が見込まれる銘柄を選択し、ポートフォリオを構築します。	イーストスプリング・インベストメント
	SBI-UTIインドファンド	ムンバイ証券取引所またはナショナル証券取引所上場のインド株式を実質的な主要投資対象とし、直接投資に加えて預託証券を用いた投資も行なうことで中長期的な信託財産の成長を目指します。 一部、日本の短期元本償還債も定期的に米国金融商品に実質的に投資を行ないます。	SBIアセットマネジメント
	東洋ペナム株式オーブン	主としてトヨタの証券取引所に上場している株式等を実質的な主要投資対象とします。 個別企業訪問によるトヨタアソシエートと独自に開拓したカウンターパートモデルを融合した運用プロセスで、中長期的に高い成長が見込まれるペナム企業を発掘し、安定的に良好なパフォーマンスの獲得を目指します。	明治安田アセットマネジメント
	ペナム株式ファンド	主要投資対象は、ペナムの取引所に上場している株式、および世界各国・地域の取引所に上場しているペナム関連企業の株式等です。ペナム関連企業とはペナムで営業を行なうもしくはペナム経済の動向から影響を受ける企業です。	三井住友DSアセットマネジメント
	ペナム成長株インカムファンド	主要投資対象は、ペナムの取引所に上場する株式ならびに世界各国・地域の取引所に上場するペナム関連企業の株式です。ペナム関連企業とはペナムで営業を行なうもしくはペナム経済の動向から影響を受ける企業です。	キャピタル アセットマネジメント
	ダイワ・ブラジル株式ファンド	主要投資対象は、ブラジルの株式(DR/預託証券)を含むです。 個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等を総合的に勘査してポートフォリオを構築し、中長期的なベンチマークを上回る投資成果をめざします。	大和アセットマネジメント
	イーストスプリング・インドネシア株式オーブン	主要投資対象は、インドネシアの金融商品取引所に上場されている株式とい、企業の本業的な価値を重視し、ボトムアップ・アプローチに基づく銘柄選択により、中長期的な超過収益の獲得を目指す運用を行ないます。また日本国債にも投資を行ないます。	イーストスプリング・インベストメント
	トルコ株式オーブン <要称：メレバ>	トルコ株式を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指す運用を行ないます。 株式投資にあたっては収益性、成長性、安定性等を総合的に勘査して銘柄選別を行ないます。	SOMPOアセットマネジメント

※上記一覧は2023年12月26日現在のものであり、ファンド固有の事情等により変更となる場合があります。

カテゴリー	銘柄名	ファンドの特色	委託会社
海外 REIT型	新光 US-REITオープン (年1回決算型) <愛称：ゼウスⅡ>	主要投資対象は、米国の金融商品取引所および店頭市場登録の不動産投資信託証券(US-REIT)とし、銘柄の選定に当たっては、業績動向と企業内容、ならびに保有する不動産の価値等についてバランスよく調査し、長期的な成長性または内在する価値からの割安度を重視します。	アセットマネジメントOne
	ラザール・グローバルREITファンド (年1回決算型)	世界各國の金融商品取引所に上場する不動産投資信託証券(REIT)を主要投資対象とし、安定収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指します。各銘柄毎の利回り水準、市況動向、安定性、流動性に加え、ファンダメンタルズや新規の分析を行い、組み銘柄を選定します。	日興アセットマネジメント
	アソシア好利回りポート・ファンド (年1回決算型)	主要投資対象は、日本を除くアジア各国・地域(オセアニアを含む)の取引所に上場している不動産投資信託です。 収益の成長性に加え、配当利回り等のリュエーションに着目した運用を行い、信託財産の中長期的な成長を目指します。	三井住友DSアセットマネジメント
	バイナリティ・グローバル・テクノロジー・インフラ・ファンド <愛称：未来インフラ>	主として日本を含む世界各國の取引所に上場されている(これに準ずるもの含む)テクノロジー・インフラに関連する不動産投資信託証券(REIT)および株式を主要投資対象とします。 テクノロジー・インフラとは、データセンター、通信タワー、eコマース関連施設、テクノロジー関連施設等を指します。	バイナリティ・インベストメント
	バイナリティ・グローバル・テクノロジー・インフラ・ファンド <愛称：未来インフラ(3ヵ月決算型)>	主として日本を含む世界各國の取引所に上場されている(これに準ずるもの含む)テクノロジー・インフラに関連する不動産投資信託証券(REIT)および株式を主要投資対象とします。 テクノロジー・インフラとは、データセンター、通信タワー、eコマース関連施設、テクノロジー関連施設等を指します。	バイナリティ・インベストメント
	バイナリティ・グローバル・テクノロジー・インフラ・ファンド <愛称：未来インフラ(為替ヘッジあり)>	主として日本を含む世界各國の取引所に上場されている(これに準ずるもの含む)テクノロジー・インフラに関連する不動産投資信託証券(REIT)および株式を主要投資対象とします。 テクノロジー・インフラとは、データセンター、通信タワー、eコマース関連施設、テクノロジー関連施設等を指します。	バイナリティ・インベストメント
海外 債券型	日本債券ハイリターン債券オープン（年1回決算型） <愛称：ハイリターン1>	主要投資対象は、日本の金融機関グループが発行した外貨建て(米ドル建て、ユーロ建て、英ポンド建て、豪ドル建て等)のハイリタード証券(期限付後債、永久劣後債、優先出資証券等)とし、有価証券への投資にあたっては、健全性、割安度等を総合的に勘案して銘柄選別を行います。	SOMPOアセットマネジメント
	日本債券ハイリターン債券オープン（年1回決算型） 円×××あわく×	主要投資対象は、日本の金融機関グループが発行した外貨建て(米ドル建て、ユーロ建て、英ポンド建て、豪ドル建て等)のハイリタード証券(期限付後債、永久劣後債、優先出資証券等)とし、有価証券への投資にあたっては、健全性、割安度等を総合的に勘案して銘柄選別を行います。	SOMPOアセットマネジメント
	DWSグローバル公益債券ファンド(年1回決算型) Cコース(為替ヘッジなし)	主要投資対象は、電力・ガス・水道等を供給する世界の公益企業・公社および他の日常生活中に密接なサービスを行う企業が発行する債券とし、金利水準・流動性・信用力等を勘案して選択した銘柄に投資し、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指します。	ド・チャ・アセット・マネジメント
	DWSグローバル公益債券ファンド(年1回決算型) Dコース(為替ヘッジなし)	主要投資対象は、電力・ガス・水道等を供給する世界の公益企業・公社および他の日常生活中に密接なサービスを行う企業が発行する債券とし、金利水準・流動性・信用力等を勘案して選択した銘柄に投資し、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指します。	ド・チャ・アセット・マネジメント
	ピクテ・グローバル・インカム債券 ファンド（年1回決算型）	主要投資対象は、日常生活に不可欠な公益サービスを提供する公益企業が発行する債券(ESG関連債券(公益企業が発行する環境や社会の課題解決に向けたプロジェクトに資金を活用する目的で発行された債券や、環境や社会への貢献が期待できる分野での収益比率等が一定以上の企業が発行する債券)を含む)です。 購入価格の平均割付けは、原則としてBBB格相当以上(BBB-を含む)します。	ピクテ・ジャパン
	ピクテ資源国ソリューション・ファンド (年1回決算型)	主に資源国の一現地通貨建てのソリューション債券または準ソリューション債券に投資を行い、より優れた分配金原資の獲得と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的に運用を行います。 またポートフォリオの平均割付けは、原則としてA-格以上に保ちます。	ピクテ・ジャパン
	東京海上・ニッパ・世界債券ファンド（為替ヘッジあり） (年1回決算型)	主要投資対象は、日本発行体(日本企業もしくはその子会社、日本の政府機関等)が世界で発行するA格相当以上の外債債券等とし、通貨分配は、北米通貨債と欧州通貨債、オセアニア通貨債を概ね1/3ずつとするごと基本とし、インカムゲインの確保と信託財産の成長を図ります。	東京海上アセットマネジメント
	イーストストリーツ・インド公益 インフラ債券ファンド (年2回決算型)	主要投資対象は、インドの政府、政府機関、企業および国際機関等が発行するインドリビーダーでもしくは米ドル建ての公益インフラ債券とし、米ドル建ての債券に投資を行う場合には、原則として実質的にインドリビーダーとなるように為替取引を行います。	イーストストリーツ・インベストメント
	エマージング・ソリューション・オープン (資産成長型) <愛称：エマジン>	新興国が米国市場やユーロ市場等の国際的な市場および自国市場で発行する米ドル建のソリューション債券を中心に、準ソリューション債券への投資も行います。 ペーナーマークは、P.Morgan EMBI Global Diversified(円換算)です。	三菱UFJアセットマネジメント
バランス	リアルアセット関連証券ファンド (年2回決算型)	日本を含む世界のリアルアセット関連企業(生活や経済成長の基盤であるリアルアセット(実物資産)の運営・管理等を行うインフラ及び不動産関連の企業)が発行する証券に分散投資を行います。 銘柄選定は、ボトムアップ・リサーチによるファンダメンタルズ分析に基づき、個別企業の収益性・成長性・価格の割安度及び資本構成全体等に着目して行い、分散を考慮してポートフォリオを構築します。	三井住友トラスト・アセットマネジメント
全	ピクテ・ゴールド (為替ヘッジあり)	実質的に金に投資をします。由資信託証券への投資を通じて、金の現物に投資し、米ドル建ての金価格の値動きを継続ねらえることを目指します。	ピクテ・ジャパン
	ピクテ・ゴールド (為替ヘッジなし)	実質的に金に投資をします。由資信託証券への投資を通じて、金の現物に投資し、金価格の値動きを継続ねらえることを目指します。	ピクテ・ジャパン

※上記一覧は2023年12月26日現在のものであり、ファンド固有の事情等により変更となる場合があります。

カテゴリー	銘柄名	ファンドの特色	委託会社
** NISA成長投資枠一覧 HT専用 **			
国内 株式型	(HT専用) eMAXIS 日経225インデックス	日経平均株価（日経225）（配当込み）と連動する投資成果をめざして運用を行います。	三菱UFJアセットマネジメント
	(HT専用) eMAXIS TOPIXインデックス	東証株価指数（TOPIX）（配当込み）と連動する投資成果をめざして運用を行います。	三菱UFJアセットマネジメント
	(HT専用) eMAXIS JPX日経400インデックス	JPX日経インデックス400（配当込み）に連動する投資成果をめざして運用を行います。	三菱UFJアセットマネジメント
	(HT専用) eMAXIS JAPANカオリティ150インデックス	東京証券取引所を主たる市場とする普通株式等のうち、高ROEの継続性を評価して150銘柄を選定し算出される株価指数「STOXX MUTB JAPAN カオリティ150インデックス（配当込み）」採用銘柄の株式を主要投資対象とし、ヘッジマークである同指標に連動する投資成果をめざして運用を行います。	三菱UFJアセットマネジメント
国内 債券型	(HT専用) eMAXIS 国内債券インデックス	NOMURA-BPI総合指標に採用されている日本の公社債を主要投資対象とし、ヘッジマークである同指標に概ね連動する投資成果を目指します。 対象インデックスとの連動を維持するため、先物取引等を利用して公社債の実質投資比率が100%を超える場合があります。	三菱UFJアセットマネジメント
	(HT専用) eMAXIS 国内物価連動国債インデックス	主要投資対象は、わが国の物価連動国債（全国消費者物価指数（生鮮食品を除く総合指標）の動きに応じて、元金額や利払い額が増減する国債）とし、NOMURA物価連動国債インデックス（フロアあり）に連動する投資成果をめざして運用を行います。	三菱UFJアセットマネジメント
国内 REIT型	(HT専用) eMAXIS 国内リートインデックス	主要投資対象は、東証REIT指数（配当込み）採用されている不動産投資信託証券とし、東証REIT指数（配当込み）に連動する投資成果をめざして運用を行います。 対象インデックスとの連動を維持するため、不動産投資信託証券の実質投資比率が100%を超える場合があります。	三菱UFJアセットマネジメント
海外 株式型	(HT専用) iTrust インド株式	投資信託証券への投資を通じて、主にインド企業（インドに本社を置いている企業または主たる事業をインドで行っている企業）の株式に投資します。	ビクテ・ジャパン
	(HT専用) iTrustバイオ	高い成長が期待される世界のバイオ医薬品関連企業の株式に投資することにより、信託財産の積極的な成長を目指します。 運用にあたっては、株式の運用指標に関する権限を「ビクテ・アセット・マネジメント・リミテッド」および「ビクテ・アセット・マネジメント・エス・エイ」へ委託します。	ビクテ・ジャパン
	(HT専用) iTrustロボ	主に日本を含む世界のロボティクス関連企業（製造、輸送、医療、サービス等の各分野において、人の代替や効率化に貢献するロボット関連技術、部品、人工知能等に携わる企業）の株式に投資します。 特定期銘柄、国や地域に集中せず分散投資を基本としリスク分散を図ります。	ビクテ・ジャパン
	(HT専用) iTrust世界株式 <要約：世界代表へ>新規上場企業撤退～>	主に高い競争優位性をもつグローバル優良企業の株式に分散投資します。	ビクテ・ジャパン
	(HT専用) eMAXIS NYダウインデックス	ダウ・ジョーンズ工業株価平均（NYダウ）（配当込み、円換算ベース）に連動する投資成果をめざして運用を行います。	三菱UFJアセットマネジメント
	(HT専用) eMAXIS 全世界株式インデックス	MSCI オール・カントリー・ワールド・インデックス（除く日本、配当込み、円換算ベース）と連動する投資成果をめざして運用を行います。	三菱UFJアセットマネジメント
	(HT専用) eMAXIS 新興国株式インデックス	MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）と連動する投資成果をめざして運用を行います。	三菱UFJアセットマネジメント
	(HT専用) eMAXIS 先進国株式インデックス	MSCI コカ・サイイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）と連動する投資成果をめざして運用を行います。	三菱UFJアセットマネジメント
海外 債券型	(HT専用) eMAXIS 先進国債券インデックス	主要投資対象は、FTSE世界債券インデックス（除く日本、円換算ベース）に採用されている国債とし、公社債の実質投資比率は高位を維持し、FTSE世界債券インデックス（除く日本、円換算ベース）と連動する投資成果をめざして運用を行います。	三菱UFJアセットマネジメント
	(HT専用) eMAXIS 新興国債券インデックス	主要投資対象は、新興国の現地通貨建ての公社債とヘンチマークであるJP-EUR/GBI-EMグローバル・ダイバーシティ（円換算ベース）に連動する投資成果をめざします。 対象インデックスとの連動を維持するため、先物取引等を利用して公社債の投資比率が100%を超える場合があります。	三菱UFJアセットマネジメント
海外 REIT型	(HT専用) eMAXIS 先進国リートインデックス	主要投資対象は、S&P先進国REITインデックス（除く日本、配当込み、円換算ベース）に採用されている不動産投資信託証券とし、銘柄選定にあたっては、時価総額および流動性等を勘案し、S&P先進国REITインデックス（除く日本、配当込み、円換算ベース）に連動する投資成果をめざして運用を行います。	三菱UFJアセットマネジメント
	(HT専用) eMAXIS 新興国リートインデックス	主要投資対象は、新興国のおすすめの不動産投資信託証券（リート）等です、S&P新興国リートインデックス（配当込み、円換算ベース）に連動する投資成果をめざして運用を行います。 対象インデックスとの連動を維持するため、先物取引等を利用して不動産投資信託証券等の実質投資比率が100%を超える場合があります。	三菱UFJアセットマネジメント
バランス	(HT専用) eMAXIS バランス（4資産均等型）	各投資対象資産の指値を均等比率で組み合わせた合成ヘッジマークに連動する成果をめざして運用を行います。 主として対象インデックスに採用されている日本を含む世界の株式（DTR（預託証券））を含みます。	三菱UFJアセットマネジメント
	(HT専用) eMAXIS バランス（8資産均等型）	各投資対象資産の指値を均等比率で組み合わせた合成ヘッジマークに連動する成果をめざして運用を行います。 主として対象インデックスに採用されている日本を含む世界の株式（DTR（預託証券））を含みます。、公社債および不動産投資信託証券（リート）に投資を行います。	三菱UFJアセットマネジメント
	(HT専用) eMAXIS バランス（波乗り型）	主要投資対象は、日本を含む世界各国の株式（DTR（預託証券））を含む、公社債および不動産投資信託証券（リート）です。 国内外株式、先進国株式、新興国株式および国内債券への投資にあたっては、トレンドフォロー戦略を活用し、機動的に資金を配分します。	三菱UFJアセットマネジメント
	(HT専用) eMAXIS 債券バランス（2資産均等型）	主として日本を含む先進国の大口債券に投資します。 国内債券、日本を含む先進国債券の指値を均等比率で組み合わせた合成ヘッジマークに連動する投資成果をめざします。 国内債券および先進国債券への実質的な基本投資割合は、純資産総額に対する割合が50%となります。	三菱UFJアセットマネジメント
	(HT専用) eMAXIS 最適化バランス（マイゴルキーパー）	イボットソン・アシエイティ・ジャパン（以下「イボットソン社」といいます）が算出する最適化バランス指標に連動する投資成果をめざして運用を行います。 主として各マザーファンドの対象インデックスに採用されている日本を含む世界各国の株式、公社債（マイゴルキーパーは、新興国株式、新興国債券を除く）および不動産投資信託証券に投資を行います。	三菱UFJアセットマネジメント
	(HT専用) eMAXIS 最適化バランス（マイティゴンダー）	イボットソン・アシエイティ・ジャパン（以下「イボットソン社」といいます）が算出する最適化バランス指標に連動する投資成果をめざして運用を行います。 主として各マザーファンドの対象インデックスに採用されている日本を含む世界各国の株式、公社債（マイティゴンダーは、新興国株式、新興国債券を除く）および不動産投資信託証券に投資を行います。	三菱UFJアセットマネジメント
	(HT専用) eMAXIS 最適化バランス（マイシドフィルター）	イボットソン・アシエイティ・ジャパン（以下「イボットソン社」といいます）が算出する最適化バランス指標に連動する投資成果をめざして運用を行います。 主として各マザーファンドの対象インデックスに採用されている日本を含む世界各国の株式、公社債（マイシドフィルターは、新興国株式、新興国債券を除く）および不動産投資信託証券に投資を行います。	三菱UFJアセットマネジメント
	(HT専用) eMAXIS 最適化バランス（マイオーワード）	イボットソン・アシエイティ・ジャパン（以下「イボットソン社」といいます）が算出する最適化バランス指標に連動する投資成果をめざして運用を行います。 主として各マザーファンドの対象インデックスに採用されている日本を含む世界各国の株式、公社債（マイオーワードは、新興国株式、新興国債券を除く）および不動産投資信託証券に投資を行います。	三菱UFJアセットマネジメント
	(HT専用) eMAXIS 最適化バランス（マイストライカー）	イボットソン・アシエイティ・ジャパン（以下「イボットソン社」といいます）が算出する最適化バランス指標に連動する投資成果をめざして運用を行います。 主として各マザーファンドの対象インデックスに採用されている日本を含む世界各国の株式、公社債（マイストライカーは、新興国株式、新興国債券を除く）および不動産投資信託証券に投資を行います。	三菱UFJアセットマネジメント

※上記一覧は2023年12月26日現在のものであり、ファンド固有の事情等により変更となる場合があります。

カテゴリー	銘柄名	ファンドの特色	委託会社
** * NISA成長投資枠一覧 (IFAC適用) ** *			
国内 株式型	ファイティ・日本成長株・ファンド	主要投資対象は、日本の取引所に上場(これに準ずるものも含む)されている株式です。 個別企業分析により、市場平均等に比較し成長力があり、その持続が長期的に可能と判断される企業を選定し、利益成長性等と比較して妥当と思われる株価水準で投資します。	ファイティティ投信
	ファイティ・日本配成長株・ファンド（分配重視）	ファンドは、ファイティ・日本配成長株・マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券への投資を通じて、わが国の取引所に上場(これに準ずるものも含みます。)されている株式を主要投資対象とし、高水準の配当等収益の確保を図ることを目的に運用を行ないます。	ファイティティ投信
海外 株式型	ニッセイA I 開連株式ファンド (年回分算型)【為替ヘッジあり】 ＜愛称：AI革命＞	日本を含む世界各国の株式の中から、主にAI(人工知能)関連企業の株式に投資を行います。AIとは、Artificial intelligenceの略で、学習・推論・判断といった人間の知能を持つ機能を備えたコンピューターシステムのことを探します。 株式の運用はTCWアカット・マネジメント・カンパニーが行います。	ニッセイアセットマネジメント
	ニッセイA I 開連株式ファンド (年回分算型)【為替ヘッジなし】 ＜愛称：AI革命＞	日本を含む世界各国の株式の中から、主にAI(人工知能)関連企業の株式に投資を行います。AIとは、Artificial intelligenceの略で、学習・推論・判断といった人間の知能を持つ機能を備えたコンピューターシステムのことを探します。 株式の運用はTCWアカット・マネジメント・カンパニーが行います。	ニッセイアセットマネジメント
ニッセイA I 開連株式ファンド (年回分算型)【為替ヘッジあり】 ＜愛称：AI革命＞	日本を含む世界各国の株式の中から、主にAI(人工知能)関連企業の株式に投資を行います。AIとは、Artificial intelligenceの略で、学習・推論・判断といった人間の知能を持つ機能を備えたコンピューターシステムのことを探します。 株式の運用はTCWアカット・マネジメント・カンパニーが行います。	ニッセイアセットマネジメント	
	ニッセイA I 開連株式ファンド (年回分算型)【為替ヘッジなし】 ＜愛称：AI革命＞	日本を含む世界各国の株式の中から、主にAI(人工知能)関連企業の株式に投資を行います。AIとは、Artificial intelligenceの略で、学習・推論・判断といった人間の知能を持つ機能を備えたコンピューターシステムのことを探します。 株式の運用はTCWアカット・マネジメント・カンパニーが行います。	ニッセイアセットマネジメント
ニッセイA I 開連株式ファンド (年回分算型)【為替ヘッジあり】 ＜愛称：AI革命＞	日本を含む世界各国の株式の中から、主にAI(人工知能)関連企業の株式に投資を行います。AIとは、Artificial intelligenceの略で、学習・推論・判断といった人間の知能を持つ機能を備えたコンピューターシステムのことを探します。 株式の運用はTCWアカット・マネジメント・カンパニーが行います。	ニッセイアセットマネジメント	
	ニッセイA I 開連株式ファンド (年回分算型)【為替ヘッジなし】 ＜愛称：AI革命＞	日本を含む世界各国の宇宙開連企業(クラウド・人工衛星の製造・打上げ・運用等に関する事業を展開する企業、衛星データ等を活用して事業を展開する企業など)の株式を主要投資対象とします。 TCWインベストメント・マネジメント・カンパニーからの助言を活用し、株価上昇が期待される銘柄に投資を行います。	ニッセイアセットマネジメント
ニッセイA I 開連株式ファンド (年回分算型)【為替ヘッジなし】 ＜愛称：スカイ革命＞	主として、日本を含む世界各国の宇宙開連企業(クラウド・人工衛星の製造・打上げ・運用等に関する事業を展開する企業、衛星データ等を活用して事業を展開する企業など)の株式を主要投資対象とします。 TCWインベストメント・マネジメント・カンパニーからの助言を活用し、株価上昇が期待される銘柄に投資を行います。	ニッセイアセットマネジメント	
	ニッセイA I 開連株式ファンド (年回分算型)【為替ヘッジなし】 ＜愛称：スカイ革命＞	主として、日本を含む世界各国の宇宙開連企業(クラウド・人工衛星の製造・打上げ・運用等に関する事業を展開する企業、衛星データ等を活用して事業を展開する企業など)の株式を主要投資対象とします。 TCWインベストメント・マネジメント・カンパニーからの助言を活用し、株価上昇が期待される銘柄に投資を行います。	ニッセイアセットマネジメント
ニッセイA I 開連株式ファンド (年成長型)【為替ヘッジあり】 ＜愛称：スカイ革命＞	主として、日本を含む世界各国の宇宙開連企業(クラウド・人工衛星の製造・打上げ・運用等に関する事業を展開する企業、衛星データ等を活用して事業を展開する企業など)の株式を主要投資対象とします。 TCWインベストメント・マネジメント・カンパニーからの助言を活用し、株価上昇が期待される銘柄に投資を行います。	ニッセイアセットマネジメント	
	ニッセイA I 開連株式ファンド (年成長型)【為替ヘッジなし】 ＜愛称：スカイ革命＞	主として米国を中心とする世界(日本を含む)の金融商品取引所に上場(これに準ずるものも含む)されている企業の株式に投資を行います。 「ポート・アンド・アプローチ」を基調とした個別企業分析により、将来有望な成長企業や、ファンダメンタルズに対し株価が割安な企業へ投資を行います。	ファイティティ投信
ファイティ・米国株式ファンド Aコース【資産成長型】【為替ヘッジあり】	主として米国を中心とする世界(日本を含む)の金融商品取引所に上場(これに準ずるものも含む)されている企業の株式に投資を行います。 「ポート・アンド・アプローチ」を基調とした個別企業分析により、将来有望な成長企業や、ファンダメンタルズに対し株価が割安な企業へ投資を行います。	ファイティティ投信	
	ファイティ・米国株式ファンド Bコース【資産成長型】【為替ヘッジなし】	主として米国を中心とする世界(日本を含む)の金融商品取引所に上場(これに準ずるものも含む)されている企業の株式に投資を行います。 「ポート・アンド・アプローチ」を基調とした個別企業分析により、将来有望な成長企業や、ファンダメンタルズに対し株価が割安な企業へ投資を行います。	ファイティティ投信
ファイティ・米国株式ファンド Cコース【分配重視型】【為替ヘッジあり】	主として米国を中心とする世界(日本を含む)の金融商品取引所に上場(これに準ずるものも含む)されている企業の株式に投資を行います。 「ポート・アンド・アプローチ」を基調とした個別企業分析により、将来有望な成長企業や、ファンダメンタルズに対し株価が割安な企業へ投資を行います。	ファイティティ投信	
	ファイティ・米国株式ファンド Dコース【分配重視型】【為替ヘッジなし】	主として米国を中心とする世界(日本を含む)の金融商品取引所に上場(これに準ずるものも含む)されている企業の株式に投資を行います。 「ポート・アンド・アプローチ」を基調とした個別企業分析により、将来有望な成長企業や、ファンダメンタルズに対し株価が割安な企業へ投資を行います。	ファイティティ投信
グリーン・テクノロジー株式ファンド (為替ヘッジあり) ＜愛称：グリーン・革命＞	日本を含む世界各国のグリーン・テクノロジー関連企業(SDGs(持続可能な開発目標)における持続可能なエネルギー・気候変動に関連する目標の達成に貢献することが期待され、かつクリーンエネルギー生成、効率的なエネルギー・貯蔵、持続可能なエネルギー消費に積極的に貢献する製品・サービスを提供、またはその恩恵を享受することが期待される企業)の株式に投資を行います。	三菱UFJアセットマネジメント	
	グリーン・テクノロジー株式ファンド (為替ヘッジなし) ＜愛称：グリーン・革命＞	日本を含む世界各国のグリーン・テクノロジー関連企業(SDGs(持続可能な開発目標)における持続可能なエネルギー・気候変動に関連する目標の達成に貢献することが期待され、かつクリーンエネルギー生成、効率的なエネルギー・貯蔵、持続可能なエネルギー消費に積極的に貢献する製品・サービスを提供、またはその恩恵を享受することが期待される企業)の株式に投資を行います。	三菱UFJアセットマネジメント
モルガン・スタンレー・グローバル・プレミアム株式オープン (為替ヘッジなし)	世界各国のプレミアム企業(高いブランド力、有力な特許、強固な販売網など、競争優位の無形資産を裏付けに、持続的にフレイキャッシュフローを増大化することが期待される企業)の株式に投資を行います。 長期的な値上がり益の獲得を目指します。	三菱UFJアセットマネジメント	
	モルガン・スタンレー・グローバル・プレミアム株式オープン (為替ヘッジなし)	世界各国のプレミアム企業(高いブランド力、有力な特許、強固な販売網など、競争優位の無形資産を裏付けに、持続的にフレイキャッシュフローを増大化することが期待される企業)の株式に投資を行います。 長期的な値上がり益の獲得を目指します。	三菱UFJアセットマネジメント
海外 債券型	みずほUSハイ・イールド・オープン (年回決算型)【為替ヘッジあり】	主要投資対象は、米ドル建ての高利回り債(ハイ・イールド債)とし、定性・定量分析にマクロ経済見通し等を投資判断に加え、相対的に魅力的な銘柄を選出してポートフォリオを構築します。 ペーパーマークは、ICE BofAML US キャッシュ・ハイ・イールド・インデックス(円ベース)とし、ファンド・ファンド方式で運用します。	アセットマネジメントOne
	みずほUSハイ・イールド・オープン (年回決算型)【為替ヘッジなし】	主要投資対象は、米ドル建ての高利回り債(ハイ・イールド・ボンド)とし、定性・定量分析にマクロ経済見通し等を投資判断に加え、相対的に魅力的な銘柄を選出してポートフォリオを構築します。 ペーパーマークは、ICE BofAML US キャッシュ・ハイ・イールド・インデックス(円ベース)とし、ファンド・ファンド方式で運用します。	アセットマネジメントOne
ファイティ・USハイ・イールド・ファンド (資産成長型) C (為替ヘッジあり)	米ドル建て高利回り事業債(ハイ・イールド・ボンド)を中心に分散投資を行い、高水準の利息等の収入を確保するとともに、価上がり益の追求を目指します。 格付けに関しては、主にB格以下またはBB格以下の格付けの事業債に投資を行なう。銘柄選択に関しては個別企業分析により判断します。	ファイティティ投信	
	ファイティ・USハイ・イールド・ファンド (資産成長型) D (為替ヘッジなし)	米ドル建て高利回り事業債(ハイ・イールド・ボンド)を中心に分散投資を行い、高水準の利息等の収入を確保するとともに、価上がり益の追求を目指します。 格付けに関しては、主にB格以下またはBB格以下の格付けの事業債に投資を行なう。銘柄選択に関しては個別企業分析により判断します。	ファイティティ投信
海外 REIT型	ダイワ-US-REIT オープン (年回決算型)【為替ヘッジあり】	米国リートに投資し、米ドル資産のポートフォリオの配当利回りがFTSE NAREITアカティ・REIT・インデックス(配当金込み/米ドルベース指標)の配当利回り以上となることをめざします。 安定的な配当が見込まれる銘柄を選定し、セクターおよび地域配分を考慮してポートフォリオを構築します。	大和アセットマネジメント
	ダイワ-US-REIT オープン (年回決算型)【為替ヘッジなし】	米国リートに投資し、米ドル資産のポートフォリオの配当利回りがFTSE NAREITアカティ・REIT・インデックス(配当金込み/米ドルベース指標)の配当利回り以上となることをめざします。 安定的な配当が見込まれる銘柄を選定し、セクターおよび地域配分を考慮してポートフォリオを構築します。	大和アセットマネジメント
バランス	長期高産形成戦略ファンド <愛称：100勝計画>	主として、米国ハイ・イールド債券等の国内株式に投資します。 主に、米国ハイ・イールド債券への投資を主として運用期間ごとに、国内株式への投資を主とした運用期間ごとに、スイッチングモデル(株式と債券のスレッド(價格差)をベースに、相対的に株式の割高・割安度を計算して判定するモデル)のグラフを参考に、大胆に運用戦略のハイ・ロー(切替)を行ないます。	ファイブスター投信投資顧問

※上記一覧は2023年12月26日現在のものであり、ファンド固有の事情等により変更となる場合があります。

カテゴリー	銘柄名	ファンドの特色	委託会社
国内株式	iFree 日経225インデックス	わが国の株式に投資し、投資成果を日経平均株価(日経225)の動きに連動させることを目指します。	大和アセットマネジメント
海外株式	iFree NYダウ・インデックス	主として、「NYダウ・インデックス・マザーファンド」を通じて、米国の株式(DR(預託証券)を含む)に投資し、投資成果をダウ・ジョーンズ®工業株価平均(配当込み、円ベース)の動きに連動させることをめざして運用を行います。	大和アセットマネジメント
	iFree NEXT NASDAQ100インデックス	主として、「NASDAQ100インデックス・マザーファンド」を通じて、米国の株式(DR(預託証券)を含む)に投資し、NASDAQ100指数(配当込み、円ベース)の動きに連動した投資成果をめざして運用を行います。	大和アセットマネジメント
	iFree S&P500インデックス	米国の株式に投資し、投資成果をS&P500指数(円ベース)の動きに連動させることを目指します。	大和アセットマネジメント
	iFree 外国株式インデックス(為替ヘッジなし)	外国の株式に投資し、投資成果をMSCIコクサイ指数(円ベース)の動きに連動させることを目指します。	大和アセットマネジメント
	iFree 新興国株式インデックス	新興国の株式に投資し、投資成果をFTSE RAFI エマージング インデックス(円換算)の動きに連動させることを目指します。	大和アセットマネジメント
バランス	たわらノーロード バランス(堅実型)	主としてマザーファンドへの投資を通じて、実質的に国内外の株式、公社債および不動産投資信託証券に投資します。債券の組み入れ比率を高め、堅実な運用を行います。 実質組入外貨建資産の一部について、対円での為替ヘッジを行います。	アセットマネジメントOne
	たわらノーロード バランス(標準型)	主としてマザーファンドへの投資を通じて、実質的に国内外の株式、公社債および不動産投資信託証券に投資します。債券と株式・リートへバランスよく資産を配分します。 実質組入外貨建資産の一部について、対円での為替ヘッジを行います。	アセットマネジメントOne
	たわらノーロード バランス(積極型)	主としてマザーファンドへの投資を通じて、実質的に国内外の株式、公社債および不動産投資信託証券に投資します。株式・リートの組み入れ比率を高め、積極的な運用を行います。 実質組入外貨建資産の一部について、対円での為替ヘッジを行います。	アセットマネジメントOne
** NISAつみたて投資枠一覧 HT専用 **			
国内株式	(HT専用) eMAXIS 日経225インデックス	日経平均株価（日経225）（配当込み）と連動する投資成果をめざして運用を行います。	三菱UFJアセットマネジメント
	(HT専用) eMAXIS TOPIXインデックス	東証株価指数（TOPIX）（配当込み）と連動する投資成果をめざして運用を行います。	三菱UFJアセットマネジメント
	(HT専用) eMAXIS JPX日経400インデックス	JPX日経インデックス400（配当込み）に連動する投資成果をめざして運用を行います。	三菱UFJアセットマネジメント
海外株式型	(HT専用) iTrust インド株式	投資信託証券への投資を通じて、主にインド企業(インドに本社を置いている企業または主たる事業をインドで行っている企業)の株式に投資します。	ピクテ・ジャパン
	(HT専用) iTrust世界株式 <愛称：世界代表～勝ち組企業厳選～>	主に高い競争優位性をもつグローバル優良企業の株式に分散投資します。	ピクテ・ジャパン
	(HT専用) eMAXIS NYダウインデックス	ダウ・ジョーンズ工業株価平均（NYダウ）（配当込み、円換算ベース）に連動する投資成果をめざして運用を行います。	三菱UFJアセットマネジメント
	(HT専用) eMAXIS 全世界株式インデックス	MSCI オール・カントリー・ワールド・インデックス（除く日本、配当込み、円換算ベース）と連動する投資成果をめざして運用を行います。	三菱UFJアセットマネジメント
	(HT専用) eMAXIS 新興国株式インデックス	MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）と連動する投資成果をめざして運用を行います。	三菱UFJアセットマネジメント
	(HT専用) eMAXIS 先進国株式インデックス	MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）と連動する投資成果をめざして運用を行います。	三菱UFJアセットマネジメント
バランス	(HT専用) eMAXIS バランス (4資産均等型)	各投資対象資産の指標を均等比率で組み合わせた合成ベンチマークに連動する成果をめざして運用を行います。 主として対象インデックスに採用されている日本を含む先進国の株式および公社債に投資を行います。	三菱UFJアセットマネジメント
	(HT専用) eMAXIS バランス (8資産均等型)	各投資対象資産の指標を均等比率で組み合わせた合成ベンチマークに連動する成果をめざして運用を行います。 主として対象インデックスに採用されている日本を含む世界各国の株式（DR（預託証券）を含みます。）、公社債および不動産投資信託証券（リート）に投資を行います。	三菱UFJアセットマネジメント
	(HT専用) eMAXIS 最適化バランス (マイゴールキーパー)	イボットソン・アソシエイツ・ジャパン（以下「イボットソン社」といいます。）が算出する最適化バランス指標に連動する投資成果をめざして運用を行います。 主として各マザーファンドの対象インデックスに採用されている日本を含む世界各国の株式、公社債（マイゴールキーパーは、新興国株式、新興国債券を除く）および不動産投資信託証券に投資を行います。	三菱UFJアセットマネジメント
	(HT専用) eMAXIS 最適化バランス (マイディフェンダー)	イボットソン・アソシエイツ・ジャパン（以下「イボットソン社」といいます。）が算出する最適化バランス指標に連動する投資成果をめざして運用を行います。 主として各マザーファンドの対象インデックスに採用されている日本を含む世界各国の株式、公社債および不動産投資信託証券に投資を行います。	三菱UFJアセットマネジメント
	(HT専用) eMAXIS 最適化バランス (マイミッドフィルダー)	イボットソン・アソシエイツ・ジャパン（以下「イボットソン社」といいます。）が算出する最適化バランス指標に連動する投資成果をめざして運用を行います。 主として各マザーファンドの対象インデックスに採用されている日本を含む世界各国の株式、公社債および不動産投資信託証券に投資を行います。	三菱UFJアセットマネジメント
	(HT専用) eMAXIS 最適化バランス (マイフォワード)	イボットソン・アソシエイツ・ジャパン（以下「イボットソン社」といいます。）が算出する最適化バランス指標に連動する投資成果をめざして運用を行います。 主として各マザーファンドの対象インデックスに採用されている日本を含む世界各国の株式、公社債および不動産投資信託証券に投資を行います。	三菱UFJアセットマネジメント
	(HT専用) eMAXIS 最適化バランス (マイストライカー)	イボットソン・アソシエイツ・ジャパン（以下「イボットソン社」といいます。）が算出する最適化バランス指標に連動する投資成果をめざして運用を行います。 主として各マザーファンドの対象インデックスに採用されている日本を含む世界各国の株式、公社債および不動産投資信託証券に投資を行います。	三菱UFJアセットマネジメント

【NISA制度(NISA、つみたてNISA、ジュニアNISA)に関するご留意事項】

- ・NISA制度では、全ての金融機関を通じて、同一年において一人一口座に限り開設することができます。
- ・NISA、つみたてNISAは、日本にお住まいの18歳以上の方が対象で、同一年において、NISAとつみたてNISAのいずれか一つを選択する必要があります。ジュニアNISAは、日本にお住まいの18歳未満の方が対象です。
- ・NISA制度では、収益は全額非課税となり損失は税務上ないものとされ、特定口座や一般口座で保有する他の上場株式等の配当所得および譲渡所得等との損益通算はできません。
- ・NISA制度で売却した場合の非課税投資枠の再利用はできません。また、非課税投資枠の未使用分を翌年以降に繰り越すことはできません。
- ・配当等は口座開設金融機関経由で交付されたもの(株式数比例配分方式を選択されている場合)のみが非課税となります。
- ・特定口座や一般口座で保有している上場株式等を、NISA制度の口座への移管や異なる金融機間に保有しているNISA口座内の上場株式等の移管はできません。
- ・NISA制度の口座における上場株式等を、他の金融機関のNISA制度の口座へ移管することはできません。
- ・NISA制度の口座から払い出された非課税上場株式等の取得価額は払出自における時価となります。

【NISAのご留意事項】

- ・NISAで購入できる金額(非課税投資枠)は年間120万円になります。

【つみたてNISAのご留意事項】

- ・つみたてNISAで購入できる金額(非課税投資枠)は年間40万円になります。
- ・つみたてNISAのご利用には、つみたてNISAに係る積立契約(累積投資契約)をお申し込みいただく必要があります。これに基づき、定期かつ継続的な方法による買い付けが行われます。
- ・つみたてNISAは、ロールオーバー(20年の非課税期間満了時に翌年の非課税投資枠に繰り越すこと)ができません。
- ・つみたてNISAでお買い付けいただいた投資信託について、原則として年1回、信託報酬等の概算値を通知いたします。
- ・法令により、つみたてNISAの累積投資勘定を設けた日から10年を経過した日および同日の翌日以後5年を経過した日ごとに、お客さまのお名前・ご住所について確認させていただきます。確認ができない場合は、新たにお買い付けされた金融商品をつみたてNISAへ受入れることができなくなります。
- ・東洋証券のつみたてNISA取扱商品はつみたてNISA専用投資信託のみでETFは取り扱いません。申込単位1万円以上1円単位となり、毎月定額買付のみの対応となります。
(東洋証券での年間投資額は最大で399,996円となります。)

【ジュニアNISAのご留意事項】

- ・ジュニアNISAで購入できる金額(非課税投資枠)は年間80万円になります。
 - ・ジュニアNISA口座開設後は、金融機関の変更ができません。(廃止後の再開設は可能です。)
 - ・口座開設者が18歳(3月31日時点で18歳である年の前年12月末)になるまでに、ジュニアNISA口座から払い出しを行う場合は、災害等やむを得ない事情について税務署による確認を受けた場合を除き、過去の利益に対して課税され、ジュニアNISA口座を廃止することになります。
 - ・ジュニアNISAで運用される資金は、口座開設者本人に帰属する資金に限定されます。
- ※今後の法令・制度等の変更により、内容が変更される可能性があります。

【手数料等およびリスク】

- ・投資信託のお取引にあたっては、申込(一部の投資信託は換金)手数料をいただきます。投資信託の保有期間に中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。
また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。
- ・投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価額が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

【積立投信に関するご留意事項】

- ・毎月の買付の際に、投資信託ごとに定められている手数料等がかかります。お客さまが指定された積立金額から手数料等を差引いた金額で投資信託を買付します。
- ・振替日において当社お客さま取引口座の残高が積立予定金額に満たない場合、当該月の買付は行いません。
- ・積立投信を複数の銘柄でお申込みいただいている場合、当社お客さま口座の残高が合計積立予定金額に満たない場合は、当該各銘柄のいずれかについても買付を行いません。
- ・ご契約の際は、積立投信約款および各投資信託の交付目論見書や目論見書補完書面等を必ずご覧ください。
- ・投資信託がお客さまの投資方針に適さない場合やお客さまのご経験・知識等により、その取引をお受けできない場合がございますので、あらかじめご了承ください。

【新NISA制度(成長投資枠・つみたて投資枠)に関するご留意事項】

- ・ 2024年1月1日から、旧NISA制度が終了し新NISA制度へ移行します。
- ・ 新NISA制度では、全ての金融機関を通じて、同一年において一人一口座に限り開設することができます。
- ・ 新NISA制度において、成長投資枠とつみたて投資枠を別々の金融機関に開設することはできません。
- ・ 新NISA制度は、日本にお住まいの18歳以上の方が対象です。
- ・ 新NISA制度の1年間の投資限度額はつみたて投資枠120万円、成長投資枠240万円です。
- ・ 新NISA制度の保有限度額は全体で1,800万円、うち成長投資枠1,200万円です。
- ・ 新NISA制度で売却した場合、その年中に非課税投資枠の再利用は出来ません。この際、保有限度額は当該売却銘柄が費消していた分減少し、翌年に年間投資限度額の範囲内で再利用が可能となります。
- ・ 新NISA制度では、収益は全額非課税となり損失は税務上ないものとされ、特定口座や一般口座で保有する他の上場株式等の配当所得および譲渡所得等との損益通算はできません。
- ・ 配当等は口座開設金融機関等経由で交付されたものの(株式数比例配分方式を選択されている場合)のみが非課税となります。
- ・ 特定口座や一般口座で保有している上場株式等を、NISA制度の口座への移管や異なる金融機関に保有しているNISA口座内の上場株式等の移管はできません。
- ・ NISA制度の口座における上場株式等を、他の金融機関のNISA制度の口座へ移管することはできません。
- ・ NISA制度の口座から払い出された非課税上場株式等の取得価額は払出日における時価となります。

【NISA成長投資枠のご留意事項】

- ・ 当社の成長投資枠で購入できる対象の金融商品は、上場株式、上場投資信託（ETF・ETN等）、上場不動産投資信託、当社が指定した外国株式、法令等の対象かつ当社が選定した公募株式投資信託等です。
- ・ 成長投資枠での積立投資の上限額は、毎月20万円です。また、下限額は毎月1万円です。
- ・ 積立投資のご利用には、積立契約(累積投資契約)をお申し込みいただく必要があります。これに基づき、定期かつ継続的な方法による買い付けが行われます。

【NISAつみたて投資枠のご留意事項】

- ・ 当社のつみたて投資枠で購入できる対象の金融商品は、法令等の対象かつ当社が選定した公募株式投資信託等です。
- ・ つみたて投資枠での積立投資の上限額は、毎月10万円です。また、下限額は毎月1万円です。
- ・ つみたて投資枠のご利用には、つみたてに係る積立契約(累積投資契約)をお申し込みいただく必要があります。これに基づき、定期かつ継続的な方法による買い付けが行われます。

【旧NISA制度のつみたてNISAの留意事項について】

- ・ つみたてNISAでお買い付けいただいた投資信託について、原則として年1回、信託報酬等の概算値を通知いたします。
- ・ 法令により、つみたてNISAの累積投資勘定を設けた日から10年を経過した日および同日の翌日以後5年を経過した日ごとに、お客様のお名前・ご住所について確認させていただきます。確認ができない場合は、新たにお買い付けされた金融商品をつみたてNISAへ受入れることができなくなります。

【手数料等およびリスク】

- ・ 投資信託のお取引にあたっては、申込(一部の投資信託は換金)手数料をいただきます。投資信託の保有期間に中間接的に信託報酬をご負担いただきます。
- ・ また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。
- ・ 投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価額が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

【積立投信に関するご留意事項】

- ・ 毎月の買付の際に、投資信託ごとに定められている手数料等がかかります。お客様が指定された積立金額から手数料等を差引いた金額で投資信託を買付します。
- ・ 振替日において当社お客様取引口座の残高が積立予定金額に満たない場合、当該月の買付は行いません。
- ・ 積立投信を複数の銘柄でお申込みいただいている場合、当社お客様取引口座の残高が合計積立予定金額に満たない場合は、当該各銘柄のいずれかについても買付を行いません。
- ・ ご契約の際は、積立投信約款および各投資信託の交付目論見書や目論見書補完書面等を必ずご覧ください。
- ・ 投資信託がお客様の投資方針に適さない場合やお客様のご経験・知識等により、その取引をお受けできない場合がございますので、あらかじめご了承ください。